

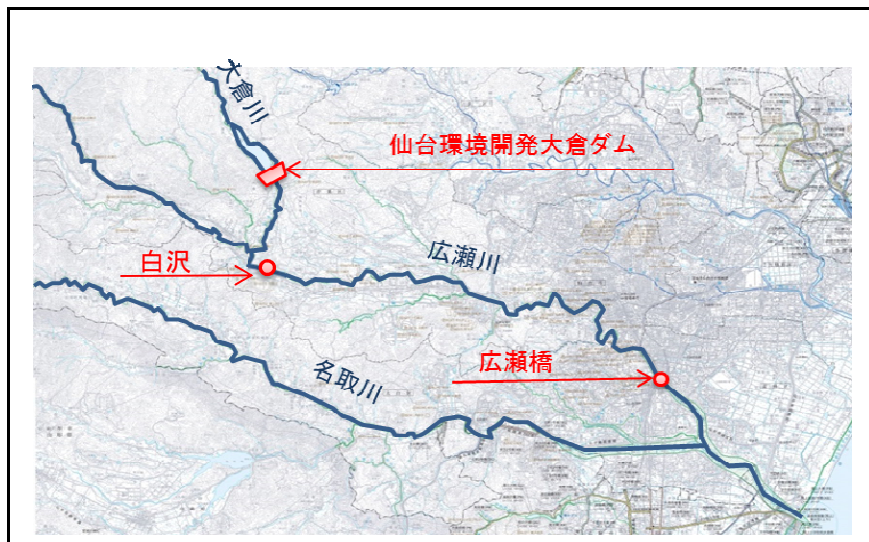
一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(令和7年5月31日)【速報】

宮城県

○大倉ダムでは前線の影響により、**流域平均の累計雨量が96mm、最大時間雨量では16mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画1,200m³/sに対し、**132.67m³/sを記録しました。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の73.8%(97.88m³/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図

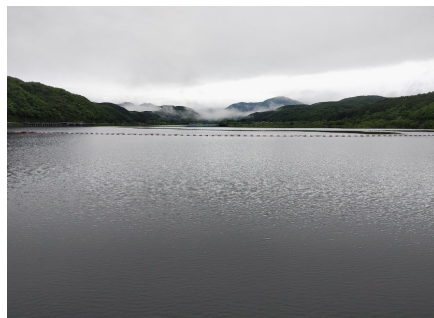


ダムの状況写真



貯水位 EL. 268.59m

(洪水前 5月26日 15時10分)



貯水位 EL. 268.72m

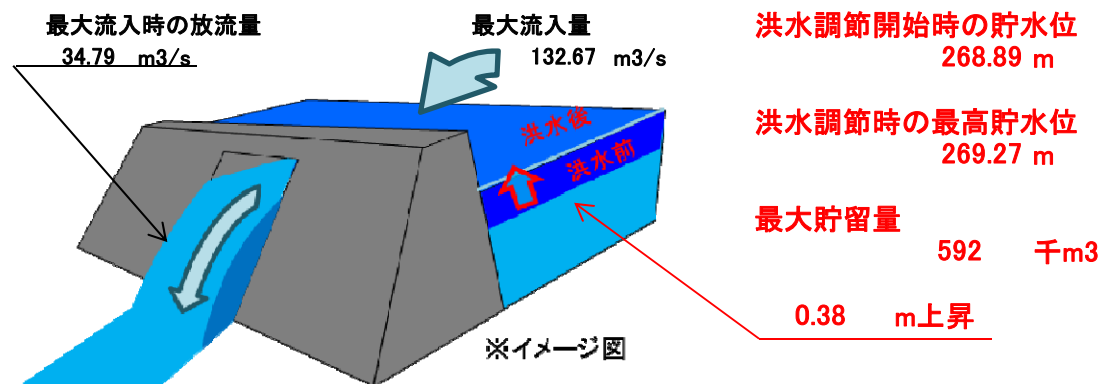
(洪水後 6月1日 5時40分)

大倉ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	31日 19時 0分	終了	31日 21時 50分
・ダム流域累計雨量	96 mm	(30日 23時 ~ 31日 22時)		
・最大時間雨量	16 mm	(31日 17時 ~ 31日 18時)		
・ダムへの最大流入量	132.67 m ³ /s	(31日 19時 50分)		
・最大流入時の放流量	34.79 m ³ /s			
・ダムによる最大調節量	97.88 m ³ /s	(約 73.8 %)		

大倉ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **73.8%** をダムに貯留しました。



一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(令和7年5月31日)【速報】

宮城県

○大倉ダムの洪水調節等により、広瀬川の白沢地点で水位を約0.14m低減させる効果があったものと推測されます。

下流河川の状態写真

(上流側)



(下流側)



水位 -0.22m 流量 3.46m³/s

白沢水位観測所(洪水前 5月22日 13時00分)

(上流側)



(下流側)



水位 1.27m 流量 130.35m³/s

白沢水位観測所(洪水後 6月1日 7時10分)

広瀬川(白沢地点)の水位低減効果

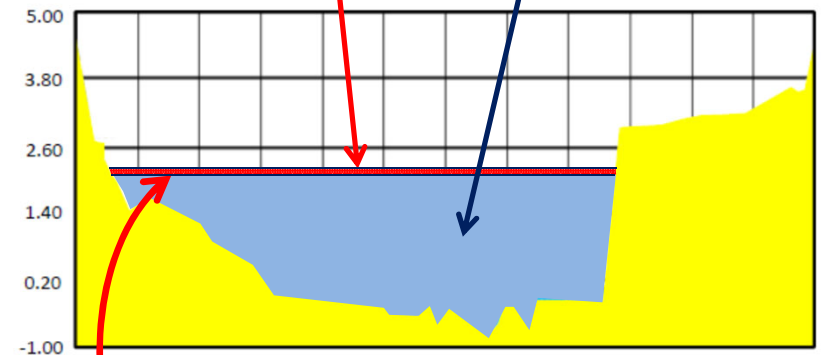
ダムがなかった場合の水位(推測)

2.18 m

実績水位 (31日 22時 20分)

2.04 m

大倉ダムの洪水調節状況(白沢地点)



ダムにより約0.14mの
水位低減効果を推測